



# 佐藤貴英(タカ)隊員 活動報告



丸太から作る  
スウェーデントーチ

継続して取り組んでいる自伐型林業ですが、さらなる知識や技術を学ぶため、奈良県吉野郡で研修を受けてきました。  
林業を幅広く捉え、伐木・搬出などにとどまらず、森林・樹木・木材に関することとして、まき・丸太の活用や製材、小屋づくり、グリーンウッドワークなど、さまざまな知識や技術を学ぶことができました。  
現在は学んだことを生かし、多古町や周辺地域での林業のカタチを模索しています。桜宮自然公園や居住地区(次浦地区)などの山林で、下草刈りや枯木・風倒木の処理、空き家活用のために敷地内の整備などを行っています。木の活用として、丸太をまきにし、直接火を付けて暖を取ったり、煮炊きに使ったりすることができるスウェーデントーチを作成したりしています。

今年度も引き続き、染井地区の休耕田を活用し、無農薬・無肥料の稲作を行いました。町外の方にも作業に参加してもらい、多古町や農業を知ってもらいかけづくりやPRを行っています。



## 休耕田の活用

## 里山整備・防災対策

里山整備に関しては、水と空気の流れ、生物の多様性に着目した「大地の再生」、「土中環境」の考え方に基づいた森づくりに取り組んでいます。  
また、防災対策や獣害対策といった地域課題にも目を向け、千葉県災害対策コーディネーターとわな猟免許を取得しました。  
昨年の台風13号では、桜宮自然公園内の倒木の処理を行いました。また、協力隊同士のつながりから、被害の大きかった長南町で災害ボランティアに参加。伐木などの技術を生かし、活動してきました。



楽しいまちづくりに参加しませんか?

# まちづくり会員募集



お問合せ●一般社団法人 多古町観光まちづくり機構・地域おこし協力隊 ☎ 85-8066

# 定期便

多古町観光まちづくり機構 & 地域おこし協力隊 (観光分野) の Vol.22

届きました!

多古町非公認  
キャラクター:  
セニョールらし

## 自伐型林業に関して

# 令和5年度 明るい選挙啓発作品

県・町受賞作品を紹介します

## ポスターの部



明るい選挙キャラクター  
選挙の「めいすいくん」



西村 彩希さん(第一小5年)



萩原 颯祐さん(中村小4年)



萩原 愛葉さん(中村小2年)



高野 日向葉さん(多古中1年)



鹿嶋 渚彩さん(多古中3年)

- ### 標語の部
- 最優秀(町)、佳作(県) 「投票は 未来をひらく メッセージ」 豊田 右京さん(第一小5年)
  - 優秀(町)、佳作(県) 「その一票 ムダにしないで 未来のために」 篠塚 千紗さん(久賀小3年)
  - 最優秀(町) 「この一票は 未来を託す 道しるべ」 佐藤 陽彩さん(多古中2年)
  - 優秀(町)、佳作(県) 「その意見 その一票が 創る未来」 菅澤 拓馬さん(多古中2年)

## 中 中学生議会

- 12月20日(水) -

多古中学校2年生が議員となり、町の施策への質問や提案を行う中学生議会が、多古町議会議場で開催されました。中学生議員12人が登壇し、緊張しながらも自分の考えを堂々と述べていました。また、質問に立たない生徒たちも傍聴席や別室で議会を傍聴し、地方自治制度への理解を深めることができました。



この経験をきっかけに、生徒たちが町の取り組みに関心を持ち、多古町の未来を担う人材となってくれることを期待します。